

『城久春季大会』

秋季大会から約半年間の練習を積み重ねてきた各チーム。木曜日の壮行会では、各部のキャプテンが決意を語り、校長先生から「あきらめない」という言葉、T先生からエールで熱い魂のプレゼントがありました。

大会を終えて、「結果よりプロセス」今だからこそ、チームの課題を技術面、チームワーク面でしっかり見直しましょう。そして、夏季大会の目標を明確に掲げ、練習内容の改善や修正をすることです。

保護者の方々や先生たちは、君たちの『目標に向かって一生懸命頑張る姿、最後まであきらめない姿』に感動し、そんな君たちが大好きです。



『わかる→できる』

聴く → わかる → できる
↓ ↓ ↓
話す → 変わる → 勝つ(成功する)

人の話を聴くことのできる人は、自分の話を聴いてもらえる人です。

人の話を聴くことのできる人は、人の気持ちがわかり、自分の気持ちがわかる人です。

これは、小学生も中学生も教師も親もみんな同じことです。なぜなら「人」だからです。相手の言いたいこと、伝えたいことを聴いて感じ取れる人でいてほしい。『わかること』をひとつでも増やして、自分の『できること』を実感してほしい。人は『変わること』ができるのです!!現に、君たちも小学生の時からできることが増えて、中学1年、2年と変わってきたのです。君たちの“伸びしろ”はまだまだたっぷりあります。成功するチャンスに満ち溢れています。その第一歩<話を聴く>ことから始めてみましょう。

「聞く」…声や音が耳に入ってくる：気がつかないこと、聞き漏らしが増える
「聴く」…理解しようと耳を傾ける：相手を受け止める姿勢



『道徳』

各クラスの学級通信には、道徳の授業での君たちの感想が多く載せられています。同じクラスの仲間の感想を読むことはたくさんの学びがあります。①他者の想いを知ること②自分の想いとの違い③新たな感性の芽生え、など自分1人では気づけないことがあります。

小学校と中学校の義務教育の間にしかない「道徳」。人生における出来事を、自分の感情だけでとらえるのではなく、少しでも幅広く受け止められるように、新たな学びを大切にしていきましょう。



『5月の予定』



～10日(火) 家庭訪問

11日(水) 職員会議 [部活動なし]

内科検診(1,2組)※3,4,5組…6/14(火)

12日(木)～中間テスト1週間前 [部活動なし]

14日(土) 土曜活用、PTA総会

19,20日(木,金) 中間テスト



中間テスト



『保護者のみなさま』

中学校生活3年目の1ヶ月が過ぎました。新クラス、春季大会と心身ともに疲労が溜まっていることと思います。保護者の皆様におかれましても、毎日のお弁当、大会の応援と慌ただしい1か月でお疲れではないでしょうか。また、お忙しい中ですが、家庭訪問ではお世話になります。学校での保護者役の担任と、お子様たちのご家庭での様子や、これからの前向きな交流ができればと思います。よろしくお願ひします。